

「JRE 美浦第四太陽光発電所」竣工式を執り行いました

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（東京都港区、代表取締役社長：竹内一弘、以下「JRE」）が茨城県稲敷郡美浦村で建設を進めておりました大規模太陽光発電所「JRE 美浦第四太陽光発電所」の竣工式を12月19日に現地にて執り行いました。

式典には工事関係者や金融機関関係者各位にご列席いただき、参列者一同で無事の竣工を祝いました。

茨城県内の当社発電所としては、9月に運転開始した土浦太陽光発電所に続き8か所目の発電所となります。当発電所の年間総発電量は一般家庭約1,090世帯分の一年間の電力消費を賄うことができ、年間約1,900トン^{※1}（杉の木に換算すると約13万6000本分^{※2}）のCO2排出削減効果が見込まれます。

当社は今後も再生可能エネルギーによる発電事業を通じ、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

^{※1} 温暖化対策法に基づく電気事業者ごとの排出係数（0.000486）で算定

^{※2} 杉の木1本が年間で平均14kgのCO2を吸収するとして算出

【発電所概要】

発電所名	JRE 美浦第四太陽光発電所
事業会社名	合同会社 JRE 美浦第四 (ジャパン・リニューアブル・エナジー・グループ)
所在地	茨城県稲敷郡美浦村
運転開始日	2018年10月31日
設備容量	3,381 kW (パネル枚数 11,088 枚)
年間発電量	約 390 万 kWh
売電先	東京電力エナジーパートナー株式会社
事業期間	運転開始から 20 年間



たまぐしほうてん
 神事で玉串奉奠を行う当社 竹内社長

以上

本件に関するお問い合わせ先

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

広報 CSR 部 E-mail: pr@jre.co.jp